



## 有限会社 柳川商事

「廃プラスチックを油にして再利用  
日本初のリサイクル事業に挑戦」



1 ペットボトルをまとめて圧縮。約10kgの塊にしていく(久末の三橋工場)  
 2 本社工屋。柳川商事グループの柳川清掃センターや柳川環美センター、柳川リサイクルセンターの事務所も併設  
 3 3代目となる梶島大樹社長。4年前に2代目社長から引き継ぐ  
 4 本社敷地内にある、資源ごみなどの持ち込みができるスペース。三橋工場にも設置

今回紹介する企業は、家庭から出される可燃ごみや資源物の収集、浄化槽清掃業務などを行う有限会社柳川商事です。昭和34年、梶島大樹(だいじま)社長(35歳)の祖父、梶島巳一(みいち)さんが、家庭のごみ収集やし尿のくみ取りを始めたことが創業のきっかけ。当時はバキューム車などがなく、し尿のくみ取り収集はリヤカーを使っていたそうです。し尿については昭和37年に大川柳川衛生組合が、ごみ処理につい

**【企業情報】**

- 本社所在地 = 筑紫町 397-1
- ☎ 72・4412
- 資本金 = 300万円
- 代表取締役社長 = 梶島大樹
- 従業員 = 45人

柳川病院  
柳川商事  
沖端川

ては39年に柳川市三橋町大和町消防厚生事業組合(現在は合併により消滅)が設立。広域的な処理が行われるようになると、同社は旧柳川地域の家庭ごみやし尿の収集業務を担当するようになり、現在に至ります。

平成13年からは、7品目の資源物収集を住民などの協力を得て開始。雑草や剪定された枝などを細かく裁断して肥料の原料にする草木リサイクルや、大木や生木を、細かくチップ状にしてバイオマス発電の燃料にするための中間処理も行っています。さらに、大木町からの委託を受け、割れた陶磁器類を細かく砂状に破碎。公共工事の埋戻し材料にしたり、国営水路の排水樋門に集まるごみの収集分別処分も引き受けるなど、筑後地域を中心に、ごみ処理やリサイクル事業に取り組んでいます。

今年4月から新事業として、本市やみやま市、大木町から収集した廃プラスチックを油に変え、燃料に再利用する「廃プラスチック1次選別油化事業」に日本で初めて着手。本年4月より大木町の工場が本稼働し、廃プラスチックが重油や軽油などの燃料に生まれ変わります。リサイクル油は、各市町村の施設や農業で使うボイラーの燃料などに再利用。将来的には、大川市や八女市、筑後市などからも廃プラスチックを集め、日本初の事業を成功させようと思気込んでいます。

広報やながわ

No.327 平成30年11月1日号

No.327  
11/1  
November  
2018

広報やながわ  
平成30年11月1日号

# 柳川

Public relations magazine of Yanagawa



▲新しいコミュニティバスの受納式・ラッピングデザイン授賞式に出席した関係者。前列左から4人目はバス購入のため寄付をした與田博利さん

▼児童の絵を両面にラッピングした3台の新しいコミュニティバス



音韻ボランティア「オルゴール」の協力で、広報紙を音韻してCDやカセットテープに録音した「声の広報」も発行しています。詳しくは、市企画課広報係(☎77-8425)まで。

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1 ☎0944-73-8111  
 ●編集 総務部企画課広報係(直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520  
 ●URL <http://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●e-mail [kouno@city.yanagawa.lg.jp](mailto:kouno@city.yanagawa.lg.jp)  
 ●フェイスブック「ふるさと柳川」でも情報発信中 ※この広報紙は市公式サイトで公開しています。

## 新コミュニティバス発車

與田さんらが寄付

側面の絵は児童がデザイン

市は、「コミュニティバス「べにばな号」の受納式とラッピングデザイン授賞式を10月13日、市役所柳川庁舎駐車場で行いました。

市出身で山形県の山形ビルサービスの創業者、與田博利さん(86歳)と、同郷のいこいで同社元相談役の故・近藤勝昭さん(86歳)から600万円の寄付を受け、新たに3台のバスを購入。車体側面には市内の小学生がデザインしたヒマワリや川下り、海苔、柳川まりなど、柳川を代表するイラストが華やかに描かれています。

コミュニティバスは、平成16年に旧柳川市で運行を開始し、合併後、大和・三橋ルートを追加。8ルートを4台で運行していましたが、10月から9ルートへの再編に併せ、老朽化した2台を廃車し、新たに3台を導入。今後は5台で運行していきます。

コミュニティバスは誰でも100円で乗車できます。皆さんぜひ利用してください。

問い合わせは、市企画課企画係(☎77・8423)まで。